

漢代の人々

— 姿と想い —

漢時代(紀元前202年～後220年)は、先行した秦王朝が成し遂げた国家統一を継承し、発展させた時代です。アジア最大の国家となり、社会経済は繁栄、文化も隆興したこの時代は銅鏡の文化が開花した時代でもあります。

本展では、漢時代に数多く制作された銅鏡の中から人々の姿や心情を表わしたものを選び、図像や記された銘文をもとに、この時代に生きた人々の姿や想いを紹介します。

出陳作品



方格規矩蟠龍紋鏡
前漢時代



異体字銘帶鏡(君忘鏡)
前漢時代

重列式神獸鏡
後漢時代

画像鏡
後漢時代



異体字銘帶鏡(清銀鏡)
前漢時代

蟠龍紋鏡
前漢時代

いずれも当館蔵(展示点数10点)

講演会

「鏡には何が表わされているのか」

要予約

6月22日(土) 13:30～15:00

講師/長濱 誠司(当館事業課長)

- 会場/古代鏡展示館2階
- 対象/中学生以上
- 定員/先着20名
- 予約/5月25日(土)～

学芸員による「ギャラリートーク」

予約不要・要観覧券

学芸員が作品を前に解説します。

3月23日(土) 4月13日(土) 5月18日(土)

各日とも

6月15日(土) 7月13日(土) 8月31日(土)

13:30～14:00

- 会場/古代鏡展示館展示室(企画展示前)

古代体験講座

要予約

「金属で鏡をつくらう」

低温で溶ける金属を鋳型に流し込み、ミニチュア鏡をつくります。

① 7月20日(土) ② 7月27日(土) ③ 8月17日(土)

- 時間/各日とも
午前の部 10:00～12:00 午後の部 14:00～16:00

- 材料費/1,000円
- 会場/フラワーセンターログハウス
- 対象/小学生以上(小学生は保護者同伴)
- 定員/各回6名
- 予約/① 6月22日(土)～ ② 6月29日(土)～ ③ 7月20日(土)～

展覧会関連行事

期間中に開催する講座

観覧時間

9:00～17:00(入館は16:30まで)
※フラワーセンター入園は16:00まで、退園は17:00まで

休館日

水曜日
※3月16日(土)～5月7日(火)は無休

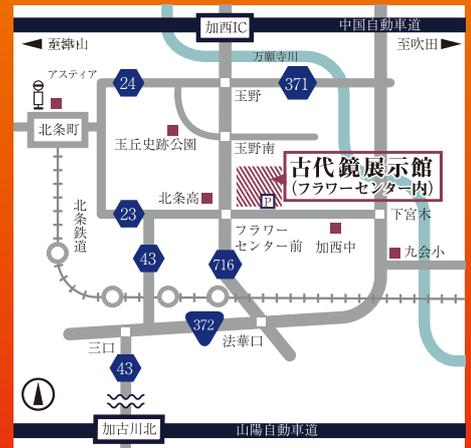
観覧料

一般100円/高校生以下無料

※障害者手帳(マイリD)提示で本人は20円、介助者1名無料
※別途、フラワーセンター入園料(一般500円など)が必要

アクセス

- 詳しくは当館ホームページをご覧ください。
- 車 中国自動車道「加西IC」から南へ3km
- 電車 北条鉄道「北条町」駅下車
(北条町駅からタクシーまたはバスを利用。約15分)
- バス 姫路駅(北口)から北条行きに乗車、「アステアかさい」で下車(約60分)、タクシーまたはバスを利用。
- ※土日祝は姫路駅からフラワーセンター行きのバス運行



兵庫県立考古博物館 加西分館
古代鏡展示館
Hyogo Prefectural Museum of Ancient Bronze Mirrors

〒679-0106 兵庫県加西市豊倉町飯森1282-1
(兵庫県立フラワーセンター内)

TEL.0790-47-2212 FAX.0790-47-2213
<https://www.hyogo-koukohaku.jp/kodaikyou/>

いずれも予約・お問い合わせは TEL.0790-47-2212(古代鏡展示館)

兵庫県立フラワーセンター
春・夏のイベント

「春のうきうきフェア」
3月16日(土)～5月6日(月・祝)

「楽しい夏休みフェア」
7月20日(土)～9月1日(日)

古代鏡展示館

春季企画展

大樂貴富
朝莫有喜
千秋萬歲
宜酒食

漢代

—姿と想い—

人々



令和6年

3.16[土]~9.8[日]

兵庫県立考古博物館 加西分館

異体字銘帯鏡(昭明鏡) / 前漢 / 当館蔵

古代鏡展示館
Hyogo Prefectural Museum of Ancient Bronze Mirrors

主催：兵庫県立考古博物館加西分館
後援：兵庫県・兵庫県教育委員会